CADA CALARTACIAN

編集・発行 (公財)岩手県生活衛生 営業指導センター 電話 019(624)6642 FAX 019(654)2741

県内生活衛生同業組合が連携して、 地域活性化連携事業に取組んでいます!

宮古地区モデル事業(11月2日:宮古市の介護老人保健施設「ほほえみの里」にて)















地域活性化連携事業は、厚生労働省の補助事業(事業主体:岩手県理容組合 事業年度:平成26~28年度)として、昨年度に引き続き、厚生労働省から事業採択され、事業を展開しております。本事業は、人口減少と高齢化が進む状況を踏まえ、社会福祉施設等で各組合が連携したサービスを提供することにより、地域コミュニティの活性化を目指すものです。

平成27年度は、盛岡地区・北上地区・宮古地区でモデル事業を行っています。

主な内容

年頭のごあいさつ2
第27回岩手県生活衛生大会が開催されました…3
各種表彰受賞者3~4
時の話題4
組合だより
すし業、中華料理、社交飲食業、料理業、飲食業、食肉、理容、美容業、旅館ホテル、クリーニング
映画館の思い出エッセー募集事業9
日本政策金融公庫10

東日本大震災における復興支援事業
の取組みと今後の方向性11~14
ノロウィルスによる食中毒を予防しよう…15
事業者の皆様へ いよいよマイナンバー
制度が始まります16
安全・安心の目印「Sマーク」をご存知ですか? …17
賛助会員の紹介18
指導センターの主な事業(27年度)18



年頭のごあいさつ

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター

理事長 小 暮 信 人

あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃、当指導センターの事業につきまして、ご支援いただき厚く御礼申し上げます。

さて、センターは公益財団法人に移行して2年 目でありますが、生活衛生業全体の発展に今まで 以上に取り組んでいきたいと考えています。

東日本大震災復興につきましては、沿岸各地区では、被災した市街地の嵩上げ工事が本格化して来ていますが、本設店舗の予定地が未だはっきりしていない方や賃借して営業したいが貸店舗が見つからないといった方も多く、営業再建が厳しい状況が続いています。

当指導センターでは、被災地でのグループ補助金などの施策説明会の開催、個別訪問相談を精力的に行っており、被災された方々が安心して本格営業ができますよう、心から願っているところであります。

なお、沿岸小中学校での職場体験学習は継続して実施しており、参加される方々も含め、明日への希望を繋いでいきたいと考えております。

また、指導センターでは、理容組合さんが事業 主体となっている「地域活性化連携事業」につい ての企画支援を平成26年度から行っております。 この事業は、高齢社会における福祉施設等での出 前型生活支援サービスを行うものであり、盛岡地 区に加え、北上地区、宮古地区でも実施している ところです。

このほか、11月の「生活衛生同業組合活動推進 月間」に協力し、衛生水準の確保・向上事業を展 開しており、関連情報資料の収集や人材育成セミ ナー「岩手セイエイ塾」の開催なども実施してい るところです。

岩手県の社会環境は、人口減少が迫ってくる状況となり、一方では、新たな消費者ニーズや情報化社会への対応といった課題もありますが、このような時にこそ、関係者が一致団結して、県民生活に潤いを与えるよう努めていく必要があると思います。

本年は、国体開催の年でもあります。皆様にとりまして新たな飛躍の年になりますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

あけましておめでとうございます。



年頭のごあいさつ

岩手県環境生活部長

根子忠美

平成28年の年頭にあたり、謹んで御挨拶を申し 上げます。

生活衛生関係営業者の皆様には、日頃から営業施設の衛生水準の向上、消費者サービスの充実や業界の健全発展に積極的に取り組んでおられますことに対し、厚く御礼を申し上げます。

東日本大震災津波からもうすぐ5年が経とうとしていますが、この間、生活衛生関係営業者の皆様には、さまざまな支援活動を通して被災者の交流の場を提供し、多くの被災者の方々を癒すとともに、元気を取り戻すための大きな支えとなって頂いております。

また、災害支援協定の締結、岩手県総合防災訓練への参加など災害に対する備えの面でも重要な役割を果たされていることに、深く敬意を表する次第であります。

被災地においては、災害公営住宅の整備、仮設 店舗から本設店舗への移行、新校舎の竣工など、 復興の歩みは着実に進んでおりますが、その一方で、現在でも多くの方々が応急仮設住宅等で不自由な暮らしを余儀なくされております。

県においても、引き続き震災からの復興に力を注ぎ、被災者一人ひとりが安心して生活を営むことができ、将来にわたって持続可能な地域社会の構築を目指して取組を進めてまいりますので、生活衛生関係営業者の皆様におかれましてもこれまで以上の御支援、御協力をお願い申し上げます。

また、いよいよ希望郷いわて国体・希望郷いわて大会が開催されます。県では、大会スローガン 「広げよう 感動。伝えよう感謝。」のもと、「オールいわて」でその準備を進めているところです。

生活衛生関係営業者の皆様におかれましては、 本県がもつ素晴らしい「おもてなしの心」を県内 外の皆様に知っていただけるよう、これまでにも 増して、組合員相互の連携強化や創意工夫を図り ながら、安全で安心な質の高いサービスを提供し ていただきますよう御期待申し上げます。

結びに、業界のますますの御発展と本年が皆様にとって健康で幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

第27回岩手県生活衛生大会が開催されました

平成27年11月9日(月)、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、来賓及び多数の組合員 参加のもと、第27回岩手県生活衛生大会が盛大に開催されました。

第1部では、(公財)全国生活衛生営業指導センター指導調査部長の石井政美氏から「生活衛生業界の 活性化について〜全国における地域活性化連携事業の紹介〜」と題し、基調報告があり、全国での取り 組み事例について興味深く拝聴しました。

第2部の表彰では、小暮指導センター理事長の主催者挨拶の後、出席された8名の環境衛生功労者及 び2名の環境衛生優良施設に対する知事表彰状が千葉副知事から手渡され、また、西部生活衛生同業組 合中央会長から出席された8名の方へ表彰状が手渡されました。更に、当日ご出席の岩手県美容業生活 衛生同業組合の前理事長の稲川善昭氏に対し感謝状が贈られました。

この後、知事、県議会議長、盛岡市長から祝辞があり、受 賞者を代表してクリーニング生活衛生同業組合の村上健一氏 より謝辞が述べられ、大会宣言が朗読されました。

第3部の表彰受賞者を囲む祝賀会では、盛岡出身の大友啓 史監督がプロデュースし、新渡戸稲造「武士道」にちなんで 名付けられた、盛岡地カクテル「INAZO」が振る舞われ、 和やかな雰囲気の中、これからの生活衛生業の振興について 活発な語り合いが行われ、充実した祝賀会となりました。



平成27年度各表彰受賞者の皆様 栄えある受賞おめでとうございます

平成27年10月27日(火)「ホテルニューオータニ」において、平成27年度生活衛生事業功労者に対する 厚生労働大臣表彰と全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰が行われ、次の皆様が受賞されました。

◎厚生労働大臣表彰受賞者



料理業 理 事 菊地 瑠美子 氏 (盛岡市)



食肉 副理事長 笹村 毅氏 (遠野市)



美容業 理事長 深澤 泉氏 (北上市)



理事長 澤田 克司氏 (宮古市)

◎全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰受賞者



中華料理 常務理事 伊藤 隆志 氏 (奥州市)



クリーニング 副理事長 村上 健一氏 (一関市)



中華料理 副理事長 菊池 幸郎 氏 (一関市)

- ①すし業 仁昌寺 務(盛岡市)②中華料理 佐 竹 利 夫(北上市)③社交飲食業 佐々木 康 光(盛岡市)
- ④料理業 高 橋 康 子(北上市)⑤飲食業 佐々木 浩(陸前高田市)⑥食 肉 佐々木 宗四郎(釜石市)
- ⑦理 容 中 島 武 男(岩泉町) ⑧理 容 糸 川 洋 典(北上市) ⑨美容業 長 坂 育 子(八幡平市)
- ⑩クリーニンク 村 上 健 一(一関市)

(環境衛生優良施設)

- ①浄土ヶ浜パークホテル 株式会社浄土ヶ浜パークホテル代表取締役社長 松 本 順(宮古市)
- ②ヘアーサロン Jun 武 田 順 子 (岩泉町) ③ビューティーサロンレート 太 田 恵里子 (普代村)

- ①すし業 冬 澤 政 男 (紫波町) ②中華料理 菊 地 昭 義 (奥州市) ③社交飲食業 佐 藤 サエ子 (花巻市)
- ④飲食業 藤 原 和 広 (盛岡市) ⑤料理業 野 村 慶 子 (一関市) ⑥食 肉 太 田 昭 彦 (宮古市)
- ⑦理 容 玉 山 輝 穂 (花巻市) ⑧理 容 黒 田 豊 (宮古市) ⑨理 容 及 川 ミヤ子 (金ケ崎町)
- ⑩美容業 小時田 イネ子 (遠野市) ⑪クリーニング 佐々木 鉄 雄 (遠野市)

◎岩手県生活衛生同業組合中央会長感謝状贈呈者 ※縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲縲

①すし業 伊藤 重治 ②美容業 稲川 善昭



時の話題

企業倫理はどこへ行った

中小企業診断士 宮

1. マ・モ・ルを守ろう

「マ・モ・ル」とは、マナー(行儀)・モラル(倫理感)・ルール(規則)の頭文字をつなげたものです。従って、「マ・モ・ルを守ろう」というのは、人間として最低限守るべきこの3カ条を、日頃の行動のなかで守って行こうという意味です。

私が「マ・モ・ル」に出合ったのは、ある会社の 役員研修会で「経営計画書」(案)について話し合っ ていた時です。初めて聞く言葉だったので、とても 新鮮な気持ちで受け止めました。

「マ・モ・ル」を考えたのは、会社の専務でした。 私は専務に、どういう所からヒントをえたのかを尋ねました。彼の答えは、「社内の役職員がみんなで守るべきことは何かを考えていた時に、ふと頭に浮かんだもの」ということでした。

家に帰ってから、ネットで「マ・モ・ル」という キーワードで検索してみました。それは、専務のオ リジナル性を疑ったからではなく、もしかして、同 じようなことを考えた人がいるかも知れないと思っ たからです。 結果は私の思ったとおりでした。京都市のPTA連合会(市P連)のホームページに、同じようなことが書いてあり、小中学校の児童・生徒の行動規範についての文書の中で使われていました。ほかにも、東京都豊島区の中学校の文書にも出ていました。

「マ・モ・ル」は小中学校の教育現場で使われて いるのかなと思います。

2. 企業の不祥事が絶えない

今さら言うまでもありませんが、それぞれの業種 には法令による規制があります。また、規制以前 に、経営者(人間)として当然守るべき倫理感を持 ち合せていなければなりません。

企業をめぐる不祥事は、今にはじまったことでは ありませんが、最近特に目立つようになりました。 東芝の不正経理問題(利益を過大に見せようとし た)、旭化成建材の杭打ち記録偽装問題(データの 流用など)が大きく取り上げられています。海外で も、フォルクスワーゲンの排ガス規制検査偽装の問 題が発覚しました。

これらはいずれも大企業 (旭化成建材は旭化成の 子会社) ですが、株価の下落や役員の退任、訴訟問 題などに発展しています。

「大企業の話だから、われわれには関係がない」などと言わずに、「マ・モ・ル」をキーワードに、お互いに襟を正していかなければと思います。

組合だより



秋のスーパーイベント! すしフェスティバル開催!

平成27年10月21日。ヘイ、いらっしゃい!

盛岡グランドホテルにおいて、「第9回ザ・すし屋オータムフェスティバル」を開催致しました。11月1日のすしの日のPRの為、すしのおいしさを伝えるイベントです。

今回のネタは、平目の昆布メ、中トロ、玉子、ボタンエビ、ウニ、穴子、盛岡牛。そして広田湾 漁業協同組合のエゾイシカゲ貝。この貝は東日本 大震災の被害に遭い、それを乗り越え復活した、 高級なとても甘みのあるおいしい貝です。

その他グランドホテルからも5品程の料理が出ました。

今年の司会はIBC岩手放送の菊池幸見アナウンサーをお招きして、方言をまじえたアットホームな雰囲気で進んでいきました。

握り手12名、お客様268名の参加で、各企業様からの御協力もあり、大抽選会なども行われ、大変盛り上がった楽しい時間でした。

来年は記念すべき第10回目を迎えます。更にお客様に喜んで頂ける様、スタッフ一丸となって取り組んでいきたいと思います。



地産地消による経営支援事業

中華料理組合では、地産地消による経営支援事業として、平成27年10月から、岩手県の食材をバックにしたポスターを作成しました。

これは、被災地の岩手県沿岸地方では、水産業に直接または知人や親類等が間接的に関わっている人達が人口の90%以上であり、その方達は当然お店のお客様に当たっている事と、震災から4年が経過した今でも、人口の減少等で、景気が落ち込んでいる組合員のお店の売り上げを上げる手段として、目に見える形でアピールする事が重要だと考えたからです。飲食業を営む岩手県の組合

員の仲間と一緒になって、復興の兆しが見える三 陸の水産物や岩手県の食材をバックにした支援ポスターを作成した事により来店されたお客様も改めて岩手の食材を新たにし、お客様からの応援や 反応も期待できると思います。

この組合員支援ポスターは、四季に応じて替えられるように4種類作成しました。現在も仮設店舗で営業している組合員の店舗に、彩りを与えられる様に鮮やかなポスターに仕上がっています。

地元の食材を中華料理組合員がこの支援ポスターで後押しし、地元の食材を広めていく事により、組合員同士の一体感を高め、岩手県の食材を通じて消費の拡大や各組合員の店舗の売上に繋げていこうとしています。



「全国社交飲食業代表者石川 大会」開催

去る、10月19日「全国社交飲食業代表者石川大会」が、金沢市金沢歌劇座大ホールに於いて、式典・大会が開催され、全国より850名の組合員が参加しました。

岩手県組合からも理事長他15名が参加し、全国 の組合員の方々と交流し、情報の交換や親睦等を 図ることが出来ました。

本大会に於いては、生活衛生業者は国民生活と 密接な関係にあることを自覚し、社交飲食業を担 う者としてその責任を認識し、全国の「生衛組合 活動推進月間」の実施に積極的に参加し、業界の 一層の振興を図り、人材育成・組織の活性化・組 合員の増強等に力を注ぎ、景気回復の一環として は交際費課税の完全撤廃を強く求め、消費の活性 化に向けて努力し、時代のニーズに対応できる更 なる組織の構築を目指す事等を大会決議し閉会し ました。

続いて、ホテル日航金沢で行われた懇親会では、大会場の金屏風の前に勢揃いして出迎えてくれた、留袖姿の金沢芸者衆30余名は正に圧巻で、さすが加賀百万石!デヴィ・スカルノ夫人と岩城滉一氏も Guest で参加され盛り上がった懇親会

になりました。

終宴後は片町へ繰りだし、組合員のお店へ業界 視察にそれぞれが出向き、有意義に親睦を図りま した。





「全国料理業岩手大会」 6月に盛岡で開催

本年6月8~9日、全料連主催、岩手県料理業 組合主管の「第104回全国料理業岩手大会」が盛 岡市で開催されます。

岩手県での開催は平成4年以来24年ぶりです。 1日目の料亭での前夜祭から2日目の大会式典・ 懇親会まで、2日間にわたって行事が続きます。

毎年、開催県・開催都市の組合員が、郷土の味 覚や芸能、歴史や自然などで全国から集まった組 合員を迎えてくれる大会であり、各地の特色ある 料理や長く受け継がれる芸能に触れられる場とも なっています。

岩手県の組合員も、何をもってどんなふうにお もてなししようかと頭を突き合わせて検討してい る真最中です。それは「岩手の魅力はなんだろう」

と再確認する作業かもしれません。

岩手のよいもの よいところさんだく たくさただられたいなる 一準備をと はいきたい ます。





顔・顔・顔を発信

本年は、大きな情報発信が二つできました。

一つは、東日本大震災支援事業の一環として、 沿岸版飲食店ガイドブックを作成しました。

未だ仮設営業を余儀なくされている方、新たな 一歩を踏み出した方、それぞれ思いを込めて、お 店の紹介と自慢の料理を掲載し、とても素晴らし い内容となっております。

多くの方の目に触れ、お店へ足を運んでいただくことが、被災地の大きな支援となります。

是非、たくさんの方に見ていただきたいと思い ます。

もう一つは、組合のホームページを立ち上げました。

アクセスすると、地域で活躍する顔、顔、顔、 笑顔にたくさん出会えます。「希望郷いわて国体」 も開催されます。県内外からたくさんの方にご利 用いただければ幸いです。

個店のよさ、独自性を盛り込んだ組合員の意気 込みに触れて下さい。

お客様は店主の顔が見え、お店の情報が簡単に 解かることによって、安心感を抱き期待をもって 来店されることでしょう。

期待以上の満足を提供することに努力し、リ ピーターが増えることを願います。

マップ片手にふらり旅、スマホで、シュッと「おいしい」を発見!

そんな時代に乗れたか、今後に期待するところ です。



安全でおいしい豚肉講習会

生衛組合及び関係各位の皆様に新春のお喜びを 申し上げます。

私ども食肉の組合員は、食肉の専門店で県産及び国産食肉を中心に販売し地域商店街の維持発展と「地産地消」地域経済の循環を推進してまいりました。近年大手スーパーや大型商業施設が郊外に進出し、お肉の売場に今まで馴染みのない国の

輸入食肉が販売されるようになってきています。

更に昨年10月にTPP協定交渉の大筋合意により輸入牛肉や豚肉の関税が年々削減され安い価格で店頭に並ぶようになります。このことは消費者にメリットとなりますが、反面その食肉の安全性についての情報が発信されていませんでした。

そこで当組合は、12月3日に食肉衛生情報普及 講習会を開催しました。岩手県洋野町の最新養豚 場で飼育される健康で元気な肉豚は、国産養豚の 管理基準を厳格に守り、また自然環境に悪影響を 及ぼさない生産をしていました。

しかし輸入される豚肉の各国での養豚管理基準は、国ごとに異なり日本では使用できない成長促進剤の投与や抗生物質残留未検査の豚肉が輸入され店頭に並んでいます。

このような安全や健康に関する情報を国民に確 実に伝えた上で、国民が国産豚肉、輸入豚肉の購 入選択をさせることが大事であると感じた講習会 でした。



鋏魂祭 in 福島

復興への思い、鋏で魅せる理容師の魂をメイン テーマに、11月23日(月)福島市の「パルセいい ざか」鋏魂祭が開催された。

岩手県を皮切りに始まったこのイベントは今年で3回目、岩手から、東北講師連合研修会クラスルームの講師として菅原(阿部)和美講師が「メイクしたまま簡単リフトアップ」を講義し、テキパキとした分かりやすい内容で来場者の人気を集めた。

また午後からヘアショーでは、「つながり」~世代をこえて~をテーマに東北6県の講師会メンバーが季節ごとに入学式(春)花火(夏)祭(秋)結婚式(冬)に臨む親子3世代を表現した。岩手からは、袰屋清高講師、及川忠講師が「浴衣姿で花火を見るカップル」を表現し、ステージ上で素晴らしパフォーマンスを繰り広げ会場を魅了した。

また阿部克幸、坂本弘幸、玉山輝穂、菊地幸夫、佐藤洋一、細川砂百合、高橋義人、瀬川久和、瀬川香織、の仲間、家族、スタッフも応援に駆けつけた。

来賓として、深沢権相談役も会場入りした。 スペシャルゲストとして本田誠一名誉講師による ヘアショーも行われた。





訪問美容講演会の開催

岩手県美容業組合では、12月14日(月)北海道よりメンタルサポートセンターの近江弘先生を招いて訪問美容に関する講演会を開催しました。

我が国の高齢者人口は3,300万人を超え、世界でも類例のない超高齢化社会を迎えようとしています。このような時代背景の中で、「容姿を美しくする」という美容の仕事が、

「意識と喜びは若返り効果がある」と知見されて おり美容師の重要な社会的役割として見直されて います。

しかし、現状はボランティアや格安料金による 「施設カット」と呼ばれる男女の区別のない短髪 が主流で、在宅高齢者や施設利用者或いは家族か ら不満の声が聞かれるようになってきました。

連合会では、訪問美容を望む方々に多様なサービス (カット・カラー・ネイル・メイク等)を提供し、適正な料金設定により利用者、事業者双方の満足を高めると共に、美容業の市場拡大と社会



貢献を目指しています。

この講演を機に、県内の組合員の意見を聞き、 モデル県となっている組合の事例を参考に、岩手 の地域にあった取組を考えていかなければなりま せん。この事業が更に組合の活性化につながるよ う組合員の皆様に周知・理解して頂けるよう努め てまいります。



『人に優しい地域の宿づくり』 活動、情報を募集中

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会では、 各都道府県組合との共催、厚生労働省の後援により第19回『人に優しい地域の宿づくり賞』事業を 実施中で、皆様からのエントリーを募集しており ます。

この賞は、地域の旅館・ホテル(個人参加可) や旅館ホテル組合が参加又は主催する活動で、高 齢者等をはじめ、全ての人々に優しい配慮がなさ れており、地元の団体やボランティアグループ等 が協力して行う、特性を生かした活動(温泉、料 理、まちづくり等)、歴史・文化の振興(イベン ト、祭り等)、環境づくりの推進(緑化、清掃、 リサイクル等)、福祉の充実(健康、設備、ボラ ンティア等)などのジャンルを対象とし、その応 募の中から「厚生労働大臣賞」、「全旅連会長賞」 をはじめ名誉となる賞が贈られます。

前回は、当組合より盛岡支部様(「もりおか雪 あかり2015」事業参加活動)が、努力賞を受賞さ れております。

エントリーの締切りは、平成28年3月末日ですので、皆様よりの応募(自薦、他薦を問いません)、情報提供をお待ちしております。

- お問合せ等については、県組合事務局まで -



「エコロルちゃんへ感謝の気 持ちを込めて」

9月29日に県庁を訪問し、「ご当地キャラさん 感謝状セレモニー~クリーニングの日はありがと うを伝える日~」を開催しました。

この事業は昨年に引き続き、全国一斉に実施 し、当組合では岩手県3R推進キャラクターであ る「エコロル」に対して、感謝状を贈呈いたしました。

その際、クリーニング組合から衣類の「仕舞い 洗い」についてお知らせをいたしました。

☆クリーニングによる仕舞洗いのススメ☆ 除菌消臭剤では「汚れ」や「シミ」は落ちません!

仕舞う段階では<u>目に見えない汚れであって</u>も、そのまま放置してしまうとカビやシミ、 変色や退色、虫食いの原因になり、衣類に大きなダメージを与えてしまいます。

夏物衣類には汗汚れがつきものです。

一度でも着用した衣類は、必ず洗ってから 収納することが大切です。





映画館の思い出エッセー募集事業

本事業は生活衛生業を一般消費者により身近に感じていただきたいという思いから、今年度初め て開催した文化事業です。岩手県には現在12の生活衛生同業組合があり、各組合に関するエッセー を順繰りに募集していく形式となっています。初年度は興行組合にスポットを当て、「映画館の思 い出」について一般消費者に7月から10月初めまで募集をしました。県内外の一般消費者から58件 の応募があり、審査の結果、最優秀賞1名、セイエイ特別賞2名が決定し、11月9日(月)に行われ た岩手県生活衛生大会の中で表彰式を行いました。

昔懐かしい映画館の記憶が蘇るような温かな作品が数多く寄せられ、改めて映画館の存在意義を 強く感じた事業となりました。

受賞者は下記の通りです。

○最優秀賞「可愛いお婆ちゃん」 査 森 仲 (奥州市)

○セイエイ特別賞「親父のポケット」 佐々木 俊 夫 (大船渡市)

> やえがしょしみ八重樫 泰 起 「映画館と笑顔」 (神奈川県相模原市)

最優秀賞作品

「可愛いお婆ちゃん」

三 森 仲

今から10年程前、NHK朝ドラ「わかば」を思いだせる人はきわめて少ないだろう。 「人生 生きちょるだけで丸もうけ」を口癖にヒロインの祖母役を演じていた南田洋子 は、終生忘れられぬ思い出を残してくれた女優だ。

昭和27年、娯楽は映画が全盛時代。わが家の近くの大映常設館。入口脇のスチール写真 をひとり見入っていたりすると、捥りのお姉さんが時々手招きをして私を無料で中に入れ てくれたりした。「今度ね、南田洋子っていうニューフェイスが出る凄い映画が来るから 楽しみにしててね」私は心弾ませて待っていた。

高校生の性の目覚めや性道徳を扱った作品が萌芽しつつあった頃だ。新人の南田洋子主 演の「十代の性典」を続、続々と三部連作で世に問うていた。上映に先だって看板スター の根上淳らと共に常設館のステージで挨拶されたのである。私は捥り嬢のお陰で南田洋子 からサインを頂戴し握手までさせていただいたのだ。愛くるしいあの笑顔。最後まで変わ らぬハスキーがかった声を直に感じ、多感な年ごろであっただけに筆舌につくせぬ感動を 覚えたのは言うまでもない。朝ドラでの脇役も正に可愛いいお婆ちゃんだったが、あの頃 「ヒミツよ」と小声で言いながら、時々私にこの上ない親切をくれた長い髪の赤い唇のお 姉さん。今でもどこかで可愛い元気なお婆ちゃんになっているのだろうか。

あの大映常設館は今はもう、跡形も残っていないけれど。

日本政策金融公庫 国民生活事業 融資制度のご案内

◆振興事業貸付◆

振興事業貸付は、振興計画の認定を受けた生活衛生同業組合の組合員の方にご利用いただける融資制度で、 生活衛生融資の一般貸付よりも、融資条件(ご融資額、ご返済期間、利率等)が有利となっています。

	設 備 資 金	運 転 資 金	
ご融資額	1 億5,000万円以内~7億2,000万円以内 (業種によって異なります)	5,700万円以内	
利率 (年利)	0.35% ~ 2.90%	0.85% ~ 2.40%	
ご返済期間	18年以内 5年以内(特に必要な場合7年以内)		
うち据置期間	据置期間 2年以内 6ヵ月以内(特に必要な場合1年以内		
保証人・担保	お客さまのご希望を伺いながらご相談させていただきます。		

^{*}ご利用にあたっては、生活衛生同業組合の長(組合の長から委任を受けた支部長または理事を含みます。)による「振興事業 に係る資金証明書」が必要です。

◆生活衛生改善貸付◆

生活衛生関係の事業を営む小規模事業者(注)で生活衛生同業組合等の長の推薦を受けた方が対象です。

	設 備 資 金	運転資金	
ご融資額	2,000万円以内		
利率 (年利)	1.15%(平成27年11月13日現在)		
ご返済期間	10年以内	7年以内	
うち据置期間	2年以内	1 年以内	
保証人・担保	不要		

⁽注) 常時使用する従業員数が5人(旅館業および興行場営業は20人)以下の会社および個人をいいます。

◆設備資金貸付利率特例制度◆

被災地^{注)}内において、雇用の維持または拡大を伴う設備投資を行う場合は、適用した融資制度に定める利 率から年0.5% 引き下げとなります

(注) 東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律(平成23年法律第40号)第2条第3項に定める 特定被災区域(岩手、宮城、福島の3県は全域。青森、茨城、栃木、埼玉、千葉、新潟、長野の7県は一部)をいいます。

◆国の教育ローン◆ 〜お子さまの入学資金などを必要とする皆さまを応援します〜

ご融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者で、一定の要件を満たす方が対象となります。

お使いみち	学校納付金、住居にかかる費用、教科書代、教材費、パソコン購入費、通学費用等
ご融資額	お子さまお1人につき350万円以内
利率	年2.05% [母子家庭・父子家庭または世帯年収 (所得) 200万円 (122万円) 以内の方は1.65%] 固定金利(平成27年11月13日現在)
ご返済期間	15年以内〔交通遺児家庭、母子家庭・父子家庭または世帯年収(所得)200万円(122万円)以内の方は18年以内〕



日本政策金融公庫

国民生活事業

盛岡支店 019-623-4376 一関支店 0191-23-4157 八戸支店 0178-22-6274

^{*}利率は平成27年11月13日現在。お使いみち、ご返済期間、担保の有無などによって異なる利率が適用されます。

^{*}振興事業促進支援融資制度を適用した場合は、利率が更に年0.15%引き下げとなります(振興特利設備・振興運転資金のみ)。

東日本大震災における復興支援事業の取組みと今後の方向性

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター

被災状況と食事等支援

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災状況は、岩手県全体で死者・行方不明者 6,254(関連死含み)、建物倒壊数25,713棟である(平成27年3月31日現在)。

また、岩手県生活衛生同業組合員の被災状況は、<u>死者・行方不明者46人、建物(店舗)倒壊数</u>774棟で、全組合店の約20%が倒壊した。

沿岸部事業者の多くが被災したため、内陸部の各地区生活衛生同業組合連絡協議会が中心となり、平成23年4月7日から県内の避難所が解消された同年8月下旬までの間、避難所や幼稚園・小中高校に対して、岩手県の要請により災害救助法に基づく**食事60万食を提供**した。

また、厚生労働省や全国指導センターの支援のもと、福興応援団「暮らし再建・なりわい再生 プロジェクト」を立ち上げ、飲食系組合の炊き出し支援や、興行組合の映画上映会、社交飲食業 組合のカラオケバス事業、理容・美容組合の頭・肩・腕のマッサージ提供等の被災地及び被災事 業者復興支援に取り組むとともに、被災地での後継者育成支援事業(小学校、中学校、高校での 出前授業)も実施してきた。

なお、平成27年11月末現在の沿岸地区組合員は866人。そのうち「現地で再開」が186人(20.7%)、「仮設店舗で再開」が117人(13.0%)、「その他の場所で再開」が50人(5.6%)、「休業中(再開の意思あり)」が23人(2.6%)、「営業継続」が423人(47.0%)、「本設再開」が67人(7.4%)となっている。

2 現状・課題

- (1) 沿岸部組合員の約20%が本設再開に至っていない状況
- (2) 震災前から業界が抱えていた課題<u>(高齢、後継者難、顧客減少等)</u>に直面、一層の**厳しい経営** 環境が継続
- (3) 仮設店舗等での営業再開者は、<u>多くのハンディ</u>を抱えながら営業を継続(著しい人口減少、営業時間の制限、仮設住宅・公営住宅との距離の課題等)
- (4) 本設予定者の約8割が今後5年間に本設したい意向。しかし、建設費が高騰
- (5) 県内生衛業の連携による<u>地区連絡協議会</u>が結成され、<u>生衛業**連携による特性を活かした活動**が展開</u>
- (6) 一方、震災後、全国センターから県センターへの<u>復興支援事業費(5,000千円)が、平成27年</u> 度末で打切

※上記データ出展:東日本大震災における被災状況・営業状況調査結果速報値(平成27年11月県生活衛生営業指導センター調査)

3

岩手県生活衛生営業指導センターの主な復興支援の取組み

	主な復興支援の取組み
平成33年度	1 被災地へのお弁当支援:4月から8月までの間、 60万食 の弁当提供 2 被災者及び被災組合員支援: 4会場で交流事業 実施 3 仮設店舗入居支援:仮設店舗設置情報の提供と入居時の設備機器設置の間接支援 4 地区連絡協議会開催:日本政策金融公庫、保健所等との連携のもと、 被災地区で開催 5 補助金申請支援:7組合に総額 7,253万円 交付(厚生労働省補助金)
平成24年度	1 被災者及び被災組合員支援: 8会場で交流事業 を実施。延べ参加者1,611名 2 地区連絡協議会開催:日本政策金融公庫、保健所等との連携のもと、 被災地区で開催 3 行政との災害支援協定の締結:組合の住民周知や社会貢献活動の一環として、行政と の間で、「大規模災害支援協定」締結 沿岸全市町村(9)、盛岡市及び岩手県 4 補助金申請支援:9組合に総額 2,907万円 交付(厚生労働省補助金)
平成 25 年度	1 被災地生衛業者経営課題調査:被災地3地区、計 90事業者の経営課題 をヒヤリング 2 被災生衛業者マップ作成:被災地で営業再開した生衛業者を掲載し、 地域住民へ配布 3 地区連絡協議会開催:日本政策金融公庫、保健所等との連携のもと、 被災地区で開催 4 補助金申請支援:7組合に総額 2,153万円 交付(厚生労働省補助金)
平成 26 年度	1 被災生衛業者経営強化特別支援: (1) 専門家派遣 4人、延べ7回派遣 (2) 支援策説明会 3会場、計161人出席 (3) 経営相談会 10会場、計274人出席 (4) 仮設店舗等個別訪問指導 94回 2 被災状況・営業状況調査:沿岸地区組合員870人に対し実施 3 地区連絡協議会開催:日本政策金融公庫、保健所等との連携のもと、被災地区で開催 4 補助金申請支援:7組合に総額2,375万円交付(厚生労働省補助金)
平成 27 年度	1 被災生衛業者経営強化特別支援: (1) 専門家派遣 各1人、2回派遣 (12月22日現在) (2) 支援策説明会 3会場、計80人出席 (3) 経営個別相談会 3会場、計17人出席 (4) 仮設店舗等個別訪問指導 189回 (12月8日現在) 2 被災状況・営業状況調査:沿岸地区組合員870人に対し実施 3 地区連絡協議会開催:日本政策金融公庫、保健所等との連携のもと、被災地区で開催 4 補助金申請支援:8組合に総額1,535万円交付(厚生労働省補助金)

- ※平成23年度~27年度各組合補助金申請支援 総額1億6,223万円
- ※平成25年度から岩手県総合防災訓練に参加(応急食料炊出し訓練) 平成25年度久慈地区、平成26年度八幡平市、平成27年度奥州市

4 目指すべき姿(復興支援事業の必要性)

- (1) 被災地の復興・街づくりは、地域住民の暮らしを支える生衛業者の再建・復興が不可欠
- (2) 県内生衛業の多くが個人事業者で経営基盤が弱く、経営相談の充実・支援が必要
- (3) 県内生衛業の経営健全化と衛生水準の維持確保により、県民の安全・安心な暮らしが再生

5 今後の方向性

東日本大震災から5年が経過するが、ようやく復興・街づくりの方向性が見えてきた状況。 被災地の復興・街づくりには、地域住民の暮らしを支える生衛業者の再建・復興が必要である ことから、沿岸市町村と連携し、平成28年度から仮設店舗が解消されるまでの間(概ね5年程 度)、生衛業にかかる支援を強化し、県内生衛業の経営の健全化と衛生水準の維持確保を図る。

また、厚生労働省から、生活衛生水準の維持確保のための生活衛生同業組合に対する情報提供 と活用の推進についての通知が出され、<u>地域コミュニティ再生の観点からも同通知の趣旨に沿っ</u> た対策が急務である。

震災直後のお弁当支援



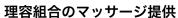




取引業者の保冷車を借用して、盛岡市内の事業者が作ったお弁当を持ち寄り一括搬送 (2011.4.7~於:盛岡市)

カラオケバス運行と被災地の笑顔 出会いふれあい交流事業(2012年10月15日、野田村)







社交飲食業組合のカラオケバス



興行組合の移動映画上映会

岩手県との災害支援協定締結と社会貢献活動



2013.3.25 岩手県との締結式 於:盛岡市



2015.7.12 岩手県総合防災訓練 於:奥州市



災害支援協定参加 のお店ステッカー

被災地生衛業者シンポジウムと支援策説明会



2014.2.19 シンポジウム 於: 宮古市



2014.8.4 支援策説明会 於:盛岡市



2014.9.8 支援策説明会 於:釜石市

本設に向けて(山田町の状況)



平成25年度山田地区整地工事の掲示板(2014.2.12撮影)



ようやく本設した理容店(2015.12.8撮影)



本設した理容店の直ぐ前の国道45号付近

ク回分イルスによる食中毒を予防しましょう

ウイルスによる食中毒が冬場に多発しています

食中毒の年間患者数はノロウイルスを原因とするものが第1位です。

今シーズンは新型ノロウィルス(GII.17変異株)が出現しており大流行のおそれがあります

感染 経路

【食品からの感染】

- ●感染した人が調理などをして汚染された食品
- ●ウイルスの蓄積した加熱不十分な二枚貝等

【人からの感染】

- ●患者のふん便やおう吐物からの二次感染
- 家庭や施設内などでの飛沫などによる感染

【潜伏時間】

症

●感染から発症まで 24 ~ 48 時間

【主な症状】

- ●吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱
- ●感染しても症状のない場合や、軽い風邪のような症状のこともある。

状

●乳幼児や高齢者は、おう吐物を吸い込むことに よる肺炎や窒息にも要注意

ノロウイルスの感染を広げないために

- ○感染者が使ったり、おう吐物が付いたもの は、他のものと分けて洗浄・消毒します。
- ○食器等は、食後すぐ、厨房に戻す前に塩素消毒液に十分浸し、消毒します。
- ○<u>カーテン、衣類、ドアノブなど</u>も塩素消毒液 などで消毒します。
 - 次亜塩素酸ナトリウムは金属腐食性や脱色作用があります。金属部の消毒後は十分に薬剤 を拭き取りましょう。
- ○洗濯するときは、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いし、十分すすぎます。
 - ・85℃で1分間以上の熱水洗濯や、塩素消毒 液による消毒が有効です。
 - ・高温の乾燥機などを使用すると、殺菌効果は高まります。

- ○患者のおう吐物やおむつなどは、次のような 方法で、すみやかに処理し、<u>二次感染を防止</u> しましょう。ノロウイルスは、乾燥すると空中 に漂い、□に入って感染することがあります。
 - 使い捨てのマスクやガウン、手袋などを着 用します。
 - ペーパータオル等で静かに拭き取り、塩素 消毒後、水ぶきをします。
 - ・拭き取ったおう吐物や手袋などは、ビニール袋に<u>密閉して廃棄します</u>。その際、できればビニール袋の中で1000ppmの塩素消毒液に浸します。
 - しぶきなどを吸い込まないようにします。
 - 終わったら、ていねいに手 を洗います。

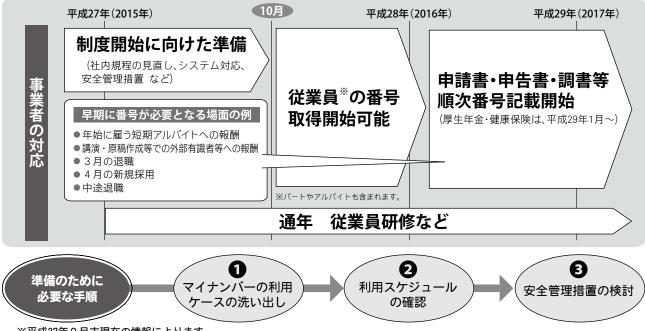


事業者の皆様へ

いよいよ ナンバー制度が始まります。

事業者は、平成28年1月以降、税や社会保障の手続で従業員等の個人番号や法人番号を 記載する必要があります。

- ※来年1月からは短期アルバイトの報酬、3月の退職、4月の新規採用などの税や雇用保険の手続でマイナンバーを 記載することになります。
- ※マイナンバー制度の概要や、事業者の皆様における準備などについて
- ○政府広報オンライン「マイナンバー特集ページ」http://www.gov-online.go.jp/tokusyu/mynumber/index.html
- ○内閣官房「マイナンバー社会保障・税番号制度」ホームページ http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html
- ◆国税分野に関するFAQや様式、法人番号などの最新情報について
 - ○国税庁ホームページ「社会保障・税番号制度について」http://www.nta.go.jp/mynumberinfo



※平成27年9月末現在の情報によります。

) 平成27年10月から、国民の皆さま一人一人に12桁のマイナンバー(個人番号)が通知されます。

- ・市区町村から、住民票の住所に通知カードが送付されます。
- ・通知カードを受け取られた方は、同封された申請書を郵送すること等により、市区町村の窓口で「個人番号カード」 の交付を受けることができます。

平成28年1月から、マイナンバーは社会保障、税、災害対策の行政手続で利用します。

・国税分野では、税務署等へ提出いただく申告書・法定調書等にマイナンバーの記載が必要となります。 詳しくは、国税庁ホームページ内の「社会保障・税番号制度〈マイナンバー〉について」をご覧ください。

法律で定められた目的以外でマイナンバーを利用したり、他人に提供したりすることはできません。

- ・他人のマイナンバーを不正に入手したり、正当な理由なく提供したりすると、処罰され ることがあります。
- ・マイナンバーと結びついた個人情報を保護するため、様々な対策を講じます。

マイナンバーは一生使うものです。大切にしてください。

マイナンパーのボームページ ⇒ http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html

②ESSWISSOR ⇒ https://twitter.com/MyNumber_PR

マイナンパーのコールセンター ⇒ 0570 - 20 - 0178(マイナンバー)

理容店・美容店・クリーニング店・一般飲食店を営業の皆様へ

安全·安心の目印「Sマーク」をご存知ですか?

標準営業約款(Sマーク)制度は、お客様に提供するサービス内容や万一の事故に対する損害 賠償を明確にする制度です。安全・安心・清潔が保証された「Sマーク」を店頭に表示すること で、お客様にとって信頼できるお店選びの大きな目安となります。

さらに、「Sマーク」登録事業者については、日本政策金融公庫の貸付制度の特別利率が適用され、通常の利率よりも低利で利用できます。

未加入店の事業主の皆様、是非この機会にSマーク登録のご検討をお願いします。

S

標準営業約款(Sマーク)登録は、毎年2月と8月です。

■理容・美容店・クリーニング所

	手数料	標識代等	合 計
新規登録(3年間有効)	6,600円	3,285円	9,885円
再 登 録(5年間有効)	2,360円	1,285円	3,645円

■クリーニング取次店

	手数料	標識代等	合 計
新規登録(3年間有効)	4,100円	3,285円	7,385円
再 登 録(5年間有効)	1,430円	1,285円	2,715円

■一般飲食店

	手数料	標識代等	合 計
新規登録(3年間有効)	6,600円	3,485円	10,085円
再 登 録(5年間有効)	2,360円	1,285円	3,645円

平成28年1月現在

新規に登録をされる方は、加入組合又は岩手県生活衛生営業指導センターにお問い合わせください。

Sマークについての詳しい内容は(公財)全国生活衛生営業指導センターSマーク専用ホームページをご覧ください。

Sマーク登録店



一般社団法人岩手県食品衛生協会

岩手県酒造組合

有限会社ジロー印刷企画

株式会社岩手畜産流通センター

医療法人友愛会盛岡友愛病院

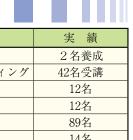
小松総合印刷株式会社

もりおかのコト プカリ



指導センターの主な事業(27年度)





区分	事 業 名	月 日	場所	実 績
経営特別	経営特別相談員養成講習	7月6日(月)	プラザおでって(盛岡)	2名養成
相談員	経営特別相談員研修	11月9日(月)	ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング	42名受講
20		9月13日(日)	二戸地区合同庁舎	12名
	クリーニング師研修	10月18日(日)	大船渡地区合同庁舎	12名
ク リ	クリーニング師例修	11月15日(日)	サンセール盛岡	89名
		10月~12月	2型(通信制)	14名
ーニング		9月13日(日)	二戸地区合同庁舎	1名
グ	クリーニング業務従事者講習	10月18日(日)	大船渡地区合同庁舎	2名
	クリーニング未務促事有語自	11月15日(日)	サンセール盛岡	37名
		10月~12月	2型(通信制)	6名
20		7月27日(月)	小川中学校 (理容組合)	2~3年生40名
俊 **	사 [전 보기]	10月21日(水)	小友小学校 (クリーニング組合)	6年生21名
後継者育成	体験学習 (小中学校)・職業 体験スキルアップ (高校)	10月26日(月)	花巻東高校(すし業・美容業組合)	2年生35名
育成		11月30日(月)	大槌学園(飲食業・理容組合)	8年生90名
///		12月7日(月)	大船渡中学校(飲食業・美容業組合)	1 年生70名
		7月13日(月)	アイーナ (盛岡) ※全国センター主催の生 衛業経営セミナーに併せて開催	164名
生生		7月27日(月)	一関文化センター	24名
水	the all helevers	11月23日(月)	ホテル龍泉洞 愛山	20名
衛生水準の維持	衛生管理セミナー	11月30日(月)	あすもあ遠野	61名
維		H28年2月8日(月)	久慈地区合同庁舎	未定
. 村		H28年3月7日(月)	釜石ベイシティホテル	未定
向 上		H28年3月14日(月)	岩手町内	未定
上	セイエイ塾 in 一関	11月30日(月)	一関ホテルサンルート	21名
	七十二十至 III	H28年2月22日(月)	一関文化センター	未定
	支援策説明会	9月7日(月)	中央コミュニティーセンター (山田町)	25名
復興支援		9月28日(月)	青葉ビル (釜石市)	30名
		10月19日(月)	大船渡商工会議所	25名
	モデル事業 (※指導センターは企画・総 合調整担当)	10月5日(月)	やちだもの家(北上)	約40名
携活		10月26日(月)	よろこび (盛岡)	約30名
		11月2日(月)	ほほえみの里 (宮古)	約50名
		11月16日(月)	ケアガーデン高松公園 (盛岡)	約30名
		12月7日(月)	休暇村「陸中宮古」(宮古)	約20名
		12月14日(月)	エスカール(北上)	約30名
		H28年1月18日(月)	大慈清水お休み処 (盛岡)	未定



